

製品名: HSP90A ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab12262**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	85kDa

抗原情報

遺伝子名	HSP90AA1
別名	HSP90AA1; HSP90A; HSPC1; HSPCA; Heat shock protein HSP 90-alpha; Heat shock 86 kDa; HSP 86; HSP86; Renal carcinoma antigen NY-REN-38
遺伝子 ID	3320.0
SwissProt ID	P07900
免疫原	抗血清はヒト HSP90A 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 683-732

背景

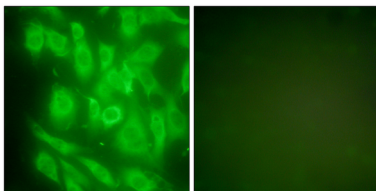
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ホモ二量体として機能する誘導性分子シャペロンです。コードされるタンパク質

は、コシャペロンによって調節される ATPase 活性を利用して、特定の標的タンパク質の適切なフォールディングを促進します。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする 2 つの転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2012 年 1 月];注意: 偽遺伝子として分類されていますが、このタンパク質の存在は明確な質量分析による証拠によって裏付けられています。機能: 分子シャペロン。機能: 分子シャペロン。ATPase 活性を有する。類似性: 熱ショックタンパク質 90 ファミリーに属する。細胞内局在: ステージ I からステージ IV までのメラノソーム分画において質量分析によって同定された。サブユニット: ホモ二量体。AHSA1、SMYD3、TOM34 と相互作用する。FNIP1 および HSF1 と相互作用する。

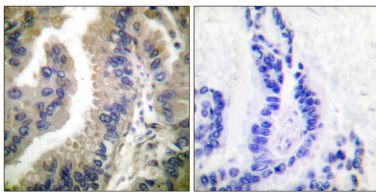
研究分野

PI3K/Akt; タンパク質アセチル化

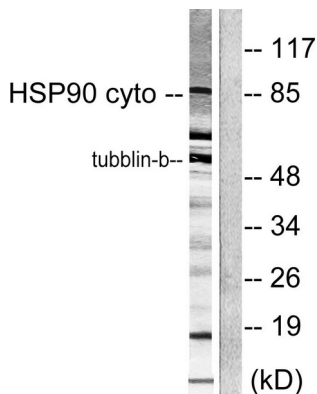
画像データ



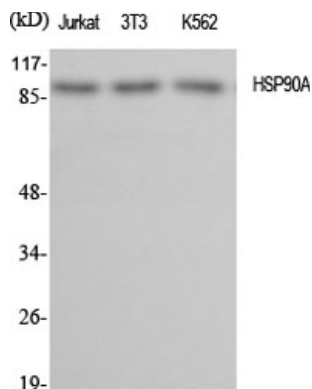
HSP90A 抗体を用いた NIH/3T3 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



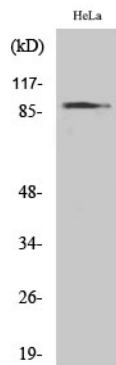
HSP90A 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。



HSP90A 抗体を用いた NIH/3T3 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



HSP90A ポリクローナル抗体 (1: 2000 希釈) を用いた各種細胞のウェスタンブロット解析



1: 2000 希釈の HSP90A ポリクローナル抗体を用いた HeLa 細胞のウェスタンブロット解析